



柏ビレジ自治会便り

柏ビレジ・ニュース



2009年11月28日(土)
柏ビレジ自治会発行
自治会事務局(自治会館)
TEL. 7132-1925
FAX. 7132-1965

▲▲▲ 今年の防災避難訓練(初期消火訓練)は中止になりました! ▲▲▲

◆ インフルエンザ警報が発令されています!! ◆

10月14日にインフルエンザ注意報が発令されたところですが、その後も報告数が増加、千葉県内は国の定める警報基準値を超えたため、11月5日、「インフルエンザ警報」が発令されました。それにより12月5日(土)に予定していました防災訓練および初期消火訓練の指導を、柏市西部消防署大室分署から中止させて欲しいとの連絡を受けました。消防署の訓練中止は来年3月頃までとのこと。訓練の実施時期につきましては改めて計画させていただくことになりました。(防災部長 佐々木利雄)

不審火発生!!

11月7日(土)朝、柏ビレジ内住居近くの緑地帯(柏市管理下)の樹木が燃えた跡をご近所の方が発見しました。消防署の話では、現場は火の気のない所であり、放火したと思われる痕跡があったとのことでした。日ごろから、ご近所同士の声かけを大切に、また、家の周りに燃えやすい物を置かないように留意しましょう!!
また、花野井交番には、自治会よりパトロールの強化を依頼しました。

インフルエンザ予防の確認です

- ・栄養と休養を十分に!
- ・外出時には、マスクの着用を!
- ・帰宅したら、手洗い、うがいを忘れずに!!

暖かくして来てね!!

◎餅つき大会は例年通り開催します◎

平成22年1月10日(日) 午前11時~午後2時

餅から並ぶもよし、まず豚汁で暖を取るもよし。待ち時間にはご近所の皆さんと「あけましておめでとうございます」。柏ビレジ近隣公園でお待ちしています。(雨天・雪の場合は自治会館) 厳しい状況の時こそ、新年を皆さんと一緒に祝いしたいと思います

サボカー、街を走る!!

体験乗車して 防災部 半澤 芳彦

“市役所からお知らせします。アパートや一戸建て住宅を狙った空き巣による被害が多発しています”と放送する車の拡声をお聞きになったことがあると思います。11月12日の午後、車の屋根に青色灯を搭載した一見パトカーと見間違えるような車に同乗して当地区を防犯パトロールする機会がありました。この車は通称サボカーと呼ばれている“市民パトロール支援車”で、柏市は現在4台保有しています。4台のサボカーは12に分割した柏市内の各地区を、通年、月曜から金曜まで市民の安全を守るために巡回パトロールしているとのこと。

今回の体験乗車は、柏ビレジと大室から各1名が乗車し約2時間をかけて東花野井団地、柏ビレジ、大室地区を巡回パトロールしました。パトロールに先立ち当地区は最近空き巣の被害が目立つので注意を喚起したいとの説明を受け、低速で走りながらスピーカーで冒頭のような呼びかけや、さらに“家の戸締りは万全ですが、お風呂場やトイレの窓も鍵をかけてください、不振な人や怪しい車を見た場合は警察へ通報してください”と放送しながら巡回しました。柏市の防犯・安全への取り組みの一端を知る機会となりましたが、昼下がりの時間帯のせいなどの地区でも余り人の気配は感じられず、各家庭がしっかり防犯意識を持つことの重要性を実感しました。



▼ 冬季夜間防犯パトロール

12月・・・12日(土) 13日(日)・19日(土) 20日(日)
26日(土) 27日(日)
1月・・・16日(土) 17日(日)

冬季のパトロールも年末年始恒例となりました。冬の星は格別に美しく、拍子木が夜空に響きます。寒さに負けずに歩いてみませんか? クリスマス前はクリスマスのイルミネーション、楽しめます。

▼ 火災警報機のこと

消防署から、住宅用火災警報器設置状況アンケート調査の依頼があり、ご協力いただいた方も多いかと思います。消防署や、市町村が直接「住宅用火災警報器等」を訪問販売することはありません。また、特定の業者に商品を斡旋したり、販売を依頼することはありませんので、悪質な訪問販売などにはご注意ください。機器購入に関するお問い合わせは

住宅防火対策推進競技会 <http://www.jubo.go.jp/index2.html>
住宅用火災警報器相談室 0120-565-911

▼ 秋のクリーンデー 11月29日(日)

走った〜! 跳んだ〜!



田中地区市民運動会開催 10月4日(日)

★暑過ぎず寒過ぎず、運動会としては正に理想的な天気の下、田中地区全14町内会の第48回目の市民運動会が開催されました。日頃運動不足の役員、応援のご家族の皆さんは、資材の運搬やテントの組み立てで早くも体力の大半を消耗したのか、準備体操もそこそこに臨んだ競技では、足はもつれ転倒する姿もあり、日頃の運動不足を露呈することとなりました。

★**伝統の綱引き**では、早くもトーナメントの初戦で敗退、柏ビレジの住人は箸より重い物を持ったことないのでは?と疑いたくなりました。

しかし、若い世代を中心に我が柏ビレジチームもなかなかの健闘を見せました。

★**長縄跳び**は失敗したチームが次々と姿を消していく中、我が柏ビレジのメンバーが、整然と飛び続けている姿を見たとき、そこにいた全員がそれぞれ祈るような気持ちで熱い眼差しを注いで声援を送っていました。

★**応援合戦**は、ハロウィンを題材とした演出が、柏ビレジならではのアイデアとして評価され、また子供たちの応援ぶりもキチンと揃い、堂々の2位となりました。

★運動会の華は何と言ってもリレーです。600メートルの**地区対抗リレー**の決勝では、残念ながら3位入賞は逸しましたが、各選手の力走はまさに手に汗を握るデッドヒート。パトン・タッチ等の技術面にももう少し工夫すれば実力的には、十分優勝できるチームではないかと思いました。

日頃地域活動にはあまり参加できなくても、この運動会、特に地区対抗リレーのときばかりは、柏ビレジ全員が一体となって声援を送り、他のチームに追い抜かれては落胆を味わい、追い抜いた時には大いに熱狂する。それこそ柏ビレジの地域住民が同朋意識を共有できた瞬間では?と思いました。

一年に一度こうした行事を通じて地域住民の親睦と連帯感を醸成し、確認する機会がこの地域市民運動会であると思いますし、それこそが過去半世紀近くこの運動会を続けてこられた背景なのだと思います。

★前年は総合成績9位だったようですが、今年は6位に躍進。優勝したのは前年に続き今回も大青田地区でしたが、やはり同地区のチームは纏まりも良く、殆んど全ての競技において上位の成績を収めていました。聞く処によると大青田地区のチームはこの運動会を目指して直近には連休を利用して相当の特訓をやってきたとのこと。もちろん親睦が目的ではありますが、やはり競技である以上勝利を目指すのは当然です。来年こそは、できるなら直前特訓をすることにより何とか3位入賞を目指したい、やれば必ずできるはずとの意を強くした次第です。

10月24日(土)花野井小学校校庭で第6回グラウンドゴルフ大会が開かれました。曇り空ではありましたが、おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんからお孫さんまで、総勢65人が16ホールの熱いゲームに参加しました。新樹会「グラウンドゴルフクラブ」の経験豊富なメンバーの皆さんが各チームのチームリーダーを務め、初心者への指導や、模範プレーをみせて下さるなど大活躍!その結果、バーディー続出、ホールインワンは何と8名が達成しました。また恒例のニヤピンゲームには全員が参加。ホールの回りに集まって、一人2回のショット毎に大きな歓声が上がりました。ニヤピン賞は、一回のショットで約10メートル先にあるピンに12cmそばまで寄せた、新樹会の吉永道子さんが受賞しました。

グラウンドゴルフ大会開催 10月24日(土)

★ バーディー、ホールインワン続出! ★



【成績結果】

- 支部対抗 優勝 : 第一支部Aチーム
129ストローク(打数) (15アンダー) (チーム内成績上位3名の合計)
佐藤裕紀さん、佐藤由莉さん、米澤允克さん、松本保治さん、
渡部英史さん、渡部理恵さん、渡部桃乃さん
- 個人大人の部 優勝 : 松本保治さん 38ストローク(10アンダー)
- 個人小学生の部 優勝 : 佐藤由莉さん 44ストローク(4アンダー)
- ホールインワン賞 8名
宮本海晟さん、霜鳥則子さん、柳千代子さん、高橋利文さん、
渡辺嘉子さん、矢戸京江さん、石上孝子さん、山口静江さん
- ニヤピン賞 吉永道子さん

建築協定運営委員から 花野井建築協定運営委員会 委員長 湊 肅生
「建築協定」とは何(?)という疑問もあるかも知れませんが、今回は「なぜ、建築協定」なのかという視点からお話しましょう。

Why 1: 住まいの環境を維持しましょう!
もともと柏ビレジが開発された目的には緑の多い、ある程度の敷地をもった環境で一定の仕様に基づいた個人住宅を提供して行きましょうという主旨があり、これに同意(勿論経済的な裏づけがあることが前提)されたご家族が生活されています。しかし、最長で30年にも及ぶ経年変化に伴い、住民の高齢化やこの環境も必ずしも良い方向には向っていません。住民の入れ替わり、空き家、増改築とか建替えなどで当初の環境から大きな変化が現れて来ています。建築協定は個々の住宅環境を参加者全員で確保する為にあります。個人の住宅の増改築に対しても、一定の制限を設けたり、建替えに際しても「柏ビレジでの協定」を守って頂く様に指導したり、あるいは、皆様の住宅環境にかかる「お悩み」の相談にも乗る事もできます。個人の問題として抱え込まず、近くの「建築協定運営委員」に相談してみてください。

Why 2: 建築協定か地区計画か?
柏ビレジの中には、現在4つの「建築協定運営委員会」が存在しています。この中で、花野井建築協定は来年9月に柏市長の認可及び更新が予定されています。「建築協定」は公的規制ではありませんのでその地域での自主管理という事になりますが、自主管理(但し、自治会からサポートを受けているものの、自治会の組織ではない)から公的な(言い換えれば柏市の管理の元で)管理に切り替えるという考え方(これを「地区計画」と呼んでおり、事実、柏市加賀地区ではこの方向に切り替わりました)もあります。「建築協定」と「地区計画」では夫々一長一短があり、「建築協定」では4つの委員会が別々に運営されている反面、「地区計画」では柏市の公的管理下で一元化されるという点や、自主管理の限界や公的規制の範囲など、まだまだ検討すべき課題があります。要は、私達柏ビレジの住宅環境をどうしたら守っていけるかということです。この課題は、「より良い環境を保つ」為に、総合的な観点から、建築協定のみならず、自治会(環境部)、緑地協定などとのコラボレーションで更なる検討を進めて行くべきもので、「建築協定運営委員会」の積極的な取り組みも必要となって来ています。

雨天を除く、毎朝7時半から30分間、水辺の公園の豊かな緑の中、四季を感じながら、体操を楽しんでいます。メンバーは30~40人にもなるとのこと。どなたでも参加はOK!!



▼朝陽を浴びて、体操と森林浴!!
新樹会サークル みどりの会の皆さん

=ワンコとゲームで遊ぼう! & ミニミニしつけ教室開催! =

~柏ビレジわんにゃんボランティア~ 中村 麻衣

11月8日(日)絶好のスポーツ日和、近隣公園で21組のご家族と、体重50キロの超大型犬から2キロほどの小型犬まで総勢22頭が楽しい午後を過ごしました。近隣公園周辺のみならず、ご協力とご寛恕をありがとうございました。最初は「うちの子にできるかしら?」と心配だった飼い主さんも、「おいでおいで競争」では一目散に駆けてくる愛犬の姿に感動、「ワンコと一緒にだるまさんがころんだ!」では、思わず愛犬とともに全力疾走! どの方も笑顔いっぱい、普段とはひと味違う愛犬とのひとときを、こころゆくまで楽しんでいただけました。またしつけ教室は、ビレジの若きドッグライフカウンセラーの渡邊佳奈子さんが担当、飼い主さんの質問にも丁寧にやさしく答えてくださいました。愛犬が呼んだら来る、飼い主さんと意識的に一緒に動く、単純なことですが、普段のお散歩マナー向上にも災害時の避難などにもとても有効です。来年も開催をとお声もたくさんの方からいただきました。ぜひ、また企画したいと考えています。おやつバザーで基金ができました! 飼い主のいない猫の避妊手術を開始します。公園や緑道で猫に餌をあげているみなさん、この機会にどうぞご相談下さい。090-6343-8570 kvgwannyan@ybb.ne.jp



だるまさんがころんだ!!

花野井窯を訪ねて

広報 高杉 濤平



柏ビレジを出て江戸坂を登り切った四つ辻に、小さな木の「花野井窯」の看板がある。以前から気になっていたが、ビレジ散歩の折に少し足を伸ばしてみた。江戸坂の上から5分ほど直進すると地元の大きな農家が続く。農家の軒先には小さな小屋があり、自家製の野菜が並んでいる。さらに進むと、まるでトトロに出てきそうな自然のままの庭に窯があった。番犬の前を通り抜け、家の中のアトリエに入ってみると猫が留守番をしていた。ビレジからこんな近くにこのようなアトリエの工房があることを皆さんはご存知でしょうか。この「花野井窯」のご主人伯耆田幸男氏に窯の事をお聞きした。伯耆田幸男氏は、現在地に生まれ、1970年、登り窯を築窯、花野井窯と名づける。登り窯とは、斜面を利用した窯の形態で、斜面にいくつもの窯を重ねて、その一番下を焚き口とするもので、窯の長さは10メートルに達するものもある。下から薪を焚いた熱が順に上の窯に伝わっていくため、大量焼成が可能と、ものの本に書いてあった。電気では1,200度を出すのは、スイッチ一つで済むが、焼成還元が出来ない。この点、登り窯で焼いた焼き物には独特の味わいが出るそうで、登り窯の焼き具合には、電気もガスも絶対勝てないと云われている。ただ、温度を落とさないで火を燃やし続けるのは至難の業で、作品によっては、窯で仕上げるのに三日三晩もかかるそうで、この間窯の温度を高温に保ちながら火を絶やさずに燃やし続けねばならず、まさにこの点が腕の見せ所なのだそうだ。自然の中にある土、石、草木を材料にして、個性ある土に、草木の灰で作った釉薬をかけ、薪の火で焼いた作品は、食器や壺、階段や椅子型の花生、茶香炉等、今どきのインテリアにも合いそう。また、電気窯で焼いた染付や色絵の焼き物もあり、人形や動物の焼き物もある。皆様も花野井散歩の折に足を伸ばされてはいかがでしょうか。

初めて描いたおがあさんの絵!!

—「カンボジアの子供たち」絵画作品展— 檜垣 篤夫氏

10月13日(火)から24日(土)までの12日間、はなみずきにて、カンボジアの子供たちが描いた絵が展示されました。カンボジア、アンコールワットの門前町シエムリアップにある小学校を、毎年、絵の具や色鉛筆、画用紙や学用品を持って訪ねるようになって今年で8年になる檜垣さんが企画されたものです。カンボジアの小学校では、音楽や図工の時間がなく絵を描くのが初めてという子供たちがほとんど。ですが、どの絵もとても初めてとは思えないできばえです。高床式の家や船など、絵にはストーリーが感じられるものもあり、子供たちが楽しんで描いている様子が目に浮かびました。今ではお仲間もでき、支える輪も広がって、引き続き交流活動を続ける予定の檜垣さん。今度は子供たちと音楽を楽しむために使わなくなったりコーダーを集めておられます。ご協力など、詳しくは檜垣さんにご連絡。檜垣さん 04-7131-7710



詳しくは、矢戸京江さん (新樹会代表) 04-7133-8491

新春

<平成22年1月10日(日)>
柏ビレジ餅つき大会

行事予定

詳しくは
回覧でお知らせします

<平成22年1月31日(日)>

田中地区凧上げ大会(ふるさと協議会)